

連載

株式評論家 山本伸一の

兜町スタンダード

参院選のあとは決算シーズン 個別視点へ



日銀金融政策決定会合、SQ算出から海の日
の祝日休場を経て、相場は参院選モードとなっ
てきた。足元でも政策関連テーマの物色が確認さ
れている。

そこで前回コラムでは「今月の注目は参院選
再び政策関連をマーク」と題していたが、先週火
曜日に提供した「政策関連テーマ」を対象とするレ
ポート銘柄では、夢展望(3185)が目標株価と
なる10%上昇率を達成。政策関連テーマ銘柄を手
掛けて利益を上げられた方も多いのではないかと

さて、今週末の参院選を終えると、相場は決算
シーズンに移行する。これまでのテーマ注視の流れ
から、個別注視の流れとなり、開示された決算内
容や業績予想に準じた株価変動が確認されてい
くだろう。

今回の決算相場のポイントは、3月期決算企業
の第1四半期が業績開示の中心となるため、事前
予想との比較はない点が挙げられる。ゆえに、期初
に開示した第2四半期、通期予想が保守的な設
定であれば、今回開示した第1四半期業績で順調
な内容を示せば増額期待が高まるのではないかと

そこで弊社では、今回の決算シーズンにおける投
資戦略、銘柄アプローチをまとめた「厳選5銘柄
付き緊急市況レポート」を発売することにした。
厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社
に直接問い合わせしてほしい。